NUGC-3

305503

□要

□明

NUGC-3□、低分化型腺癌の患者の原発腫瘍から樹立されたヒト胃癌細胞株である。この細胞株 □、高い異質性を示し、進行期で □予後不良となる悪性腫瘍である胃癌の研究において、重要なモデルとして用いられている。 NUGC-3細胞□、がん生物学の研究、特に腫瘍の進行、転移、および胃がんを標的とする新規治療薬の評価の分野で広く利用されている。
NUGC-3細胞□上皮様形態を示し、標準的な細胞培養条件下で □付着性を持つ。これらの細胞 □、主要な発がん遺伝子や腫瘍抑制遺伝子の変異を含め、胃腺癌に関連する遺伝的および分子的変化を有している。 研究者たち□この細胞株を活用し、EGFR ′ HER2、その他の受容体チロシンキナーゼ経路の調節異常、およびがんの浸潤や転移に関与する上皮間葉転換（EMT）プロセスなど、腫瘍増殖に不可欠なシグナル伝達経路の解明に取り組んできた。
また、胃がん□標準治療に対して耐性を獲得することが多いため、この細胞株 □化学療法耐性に関する研究にも適している。 NUGC-3細胞□、細胞毒性薬剤、標的療法、および併用療法の有効性を評価するための薬剤スクリーニングアッセイに用いられている。 さらに、NUGC-3細胞□、腫瘍と間質の相互作用や、胃がんの進行における腫瘍微小環境の役割を解明するための堅牢なプラットフォームを提供する。このように、 NUGC-3□、胃がんの研究および治療法開発を推進するための貴重なリソースであり続けている。

ティッシュ	胃
病気	胃腺がん
転移部位	上腕二頭筋

同義語

- NUGC3
- NU-GC-3
- Nagoya University-Gastric Cancer-3

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	線維芽細胞様

識別子

引用

NUGC-3（Cytion カタログ番号 305503）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1612

発現と感受性

変異プロファイル

変異：TP53；単純型；p.Tyr220Cys (c.659A>G)、未特定

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640 ´ w: 2.0mM安定グルタミン、w: 2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃ ´ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

通常の接着細胞培養の場合：付着細胞から古い培地を吸引し、 PBSで洗浄して残存培地を除去する。 PBSを吸引した後、培養容器のサイズに応じて適切な量の Trypsin/EDTA溶液を加え（例えば、T25フラスコなら1ml ´ T75フラスコなら3ml）、細胞が剥離するまで（5~10分）室温また□37℃でインキュベートする。顕微鏡で剥離を観察し、必要に応じて容器を軽くたたいて細胞を離す。いったん剥離したら、完全培地を加えてTrypsin/EDTAを失活させ、細胞を静かに再懸濁し、細胞懸濁液のアリコートを新しい培地の入った新しい培養容器に移す。容器を37℃ ´ 5%CO2に設定したインキュベーターに入れ、 2~3日ごとに培地を交換する。

播種密度	2-4×10^4/cm²

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□ ´ PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	72年
民族	日本語

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた □安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB